

令和6年度
喜須来小だより
6月号
まごころの教育推進校

まごころ



《校訓》
ただしく・やさしく・
たくましく
《問い合わせ》
TEL: 0894-36-0303
FAX: 0894-36-0189

開設！ 通級指導教室

通級指導教室「まなびの教室」担当 小嶋 俊一

今年度、喜須来小学校に通級指導教室「まなびの教室」が設置されました。平成5年に「通級による指導」が制度化され、平成8年に松蔭小学校、平成29年に神山小学校、平成31年に八代中学校、そして喜須来小学校は、八幡浜市で4番目、保内町校区では初めての通級指導教室です。八幡浜市保内町の小学校の児童が対象で、放課後の時間には、指導を受けるため他校児童も本校に来校してきます。

「通級指導教室」は、言葉や学習、行動、対人関係などについて、支援を必要とする児童に対して、状況が改善されるように指導を行う教室です。いつもは「通常の学級」（所属している学級）に在籍し、発達のつまずきによる課題を改善するための知識や技能、習慣を身に付けるため、一人一人のニーズに応じた個別最適な支援・指導を「まなびの教室」で行います。

また、就学前の幼児部門の指導を行っている宇和特別支援学校（聴覚部門）にも通級担当者が配置されています。長浜高校や三間高校等の県立の高等学校でも、通級指導教室が開設されている学校があります。

私は、松蔭小学校で8年、八代中学校で2年、通級指導教室を担当しました。その経験から、通級での指導をする際に心がけていることがあります。通級する児童が「また、まなびの教室で学習したいな。」と思うような支援・指導をすることです。もう一つは、児童のことばや様子に耳や目を傾け、そこから改善の手立てを導き出していくことです。一人一人の児童が、学校生活や各学級で生き生きと活動できる、そのための手助けをしていきたいと考えています。全ての児童は、自分自身をよりよく成長させていくための潜在的な力を持っています。しかし、全ての児童が、現在の成長課題について、その力を発揮できるとは限りません。現在の成長課題に対して、改善方法を見つけることができないで困っているという児童とその保護者に対して、必要な時に必要とされる支援・指導を行っていくのが通級指導の大きな役割です。

約2か月、通級指導を行ったり、各教室に学習指導の補助をしに行ったりして感じていることは、喜須来っ子は、とても素直でしっかりと学習や活動ができているなということです。ひいき目に見ているのかもしれませんが、喜須来小学校出身の私にとって「さすが、我が後輩」と自慢したい気持ちです。「まなびの教室」では、個別またはペア学習を行っています。学級で自分の力を発揮しきれていない児童も、「まなびの教室」で自分の

持っている力を少しずつ出しながら自己肯定感を育みつつあります。これからさらに、一人一人に最適な学習を工夫していきながらよりよい「まなびの教室」にしていきたいと思えます。



春季運動会

5月25日(土)は「限界突破 自分の壁を突き破れ! (5年 佐伯 保志香)」のスローガンのもと、全校128名がそろって春季運動会を行いました。いたる所で一人一人の活躍、そして成長がみられるすばらしい運動会になりました。ご声援いただいた地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、前日準備、当日の片付けが短時間でスムーズに行えたことは地域の皆様、保護者の皆様のご協力あってのことだと心から感謝しています。

運動会で印象に残ったたくさんのシーンの中の一つに、児童の転倒がありました。転倒後、どの児童も歯をくいしばって最後まで走り切っていました。6年生では、トップを走っていた児童が転倒しました。順位が入れ替わる中、後続のある児童が一瞬止まりかけ、転倒した児童を見た後、ゴールを目指して走りました。その一瞬に、競争の中にさえも他人を思いやる心が示されていたのではないかと思います。



運動会で一番がんばったのはリレーです。毎日、昼休みにバトンパスの練習をしました。じょうずにバトンをわたせたのでうれしかったです。かけっこで一番になれたのもうれしかったです。運動会、とっても楽しかったです。(鎌田楓彩)

かけっこやリレーで全力を出しました。車みたいなスピードで走りたいと思いながら全力で走りました。一番でした。スローガンにあるように、自分のかべをつきやぶっていっしょうけんめいがんばりました。来年も全力でがんばります。(中田結稀)

私が一番心に残っていることは、紅白リレーです。初めて選手に選ばれて、お昼休みの練習をがんばりました。入場の時ドキドキワクワクしていました。1・2年生が速かったので赤ぼうしの私は2位でバトンをもらいました。2位のままバトンをわたしましたが、4年生がぬいてくれて1位になり、そのまま1位でゴールした時は、飛び上がってよろこびました。みんなの力を合わせれば、1番になれることを学びました。(上田和奏)

今日は運動会がありました。とてもいい天気でした。かけっこは、練習のときは4位だったけど3位になれたことがうれしかったです。ぼくは100%の力を出せました。それをみんなに見せられてよかったです。閉会式で得点を聞くと、「白380点、赤412点」で赤が勝ちました。とてもうれしかったです。(大本士貴)

今日は運動会でした。私が心に残ったのはかけっこで一番になったことです。しかも紅白リレーでも一番になりました。ダンスはMrs. GREEN APPLEのMagicを踊りました。綱引きでは全力で引きました。その結果は、な、な、なんと赤の全勝でした。うれしかったです。放送の係は今年初めてしました。きんちょうしたけど、なんとか成功したのでよかったです。つかれた後に食べた昼ごはんは、最高においしかったです。来年も勝てるようにがんばります。

(佐伯保志香)

待ちに待った運動会がありました。運動会はMagicを踊ったり、全力疾走をしたり、綱引きをしたりしました。綱引きで赤組が強くて1回目も2回目も負けてしまいました。1回は勝てると思っていたのにやってみないとわからないものです。障害走では、カードで赤を引いたりひもが長かったりドンゴロスが穴あきじゃなかったりして、運が悪かったです。赤組が強すぎて負けたけど、自分の限界を突破できたので、6年間で一番楽しかったです。(菊池朝陽)

二宮忠八翁飛行記念大会に参加しました！

ぼくはお母さんとのペアで出場しました。お母さんと作ったぼくの飛行機はたくさん飛びました。うれしかったです。（津田笙太郎）

私はお母さんとペアで出場しました。雨が降っていたけれど、平気でした。お母さんの飛行機が長い間とびました。賞をもらってうれしかったです。（中川采那）

前の年と比べて、飛んだ時間が短かったです。くやしかったので、来年もまた出場しようと思っています。（堀内柗佳）

ゴム動力飛行機で優秀賞をもらうことができました。雨で2年連続パラグライダー体験ができなかったのが残念です。（富永光昌）

カラス型飛行機は作るのが難しかったです。特に主翼の部分を作るのは大変でした。紙飛行機部門で準優勝ができたので思い出に残りました。（菊池真紘）



6か年皆勤賞について

本校では、6年間欠席（出席停止は欠席扱いとしない。）がなかった児童に、卒業時に6か年皆勤賞を授与していました。しかし、新型コロナウイルス感染対策の中で、出席停止に関する国の判断基準の緩和により、出席停止数が大幅に増え、欠席数を上回る状況が出てきました。また、皆勤賞のために無理をして登校をする児童もいました。

そこで、児童の健康安全を第一に考え、皆勤賞を以下の通りとします。

- 現5年生以上については、受賞を目標にしている児童がおり、卒業時まで皆勤賞を授与します。
- 4年生以下については、以前からお知らせしておおり、皆勤賞をなくしています。

きすきっ子の活躍

第49回二宮忠八翁飛行記念大会	ゴム動力ペア部門忠八賞（優勝）	1年	津田笙太郎
	紙飛行機部門大空賞（準優勝）	6年	菊池真紘
	ゴム動力ペア部門大空賞（準優勝）	2年	中川采那
	ゴム動力部門優秀賞	4年	富永光昌
えひめ陸上カーニバル	女子100m第3位	6年	宮本 萊来
愛媛県小学生陸上競技チャレンジ記録会	混合400mリレー第3位	6年	二宮 羅夢
	女子100m第3位	6年	宮本 萊来
四国スイミングクラブ対抗水泳競技大会	男子50mバタフライ第1位 男子100mバタフライ第1位	5年	濱田虎太郎

お知らせ

5月28日に大雨警報が発令されました。児童の登校後、10:07に発令されたため、様子を見ながら通常通りの授業を行いました。その後、下校前に教員が通学路の安全確認をした上で、各地区に教職員が付き添っての集団下校を実施しました。結果的に通常通りの学校運営となりましたが、保護者のお迎え等、いつもと違う対応をお願いする場合は、学校からメールで連絡をします。